

# ベージニオを服用される患者さんへ

- 服用開始から**1週間ほど**で下痢の症状が現れる方が多いです。
- 排便のコントロールのためのおくすりを使用します。

## ベージニオと合わせて処方されるおくすり

### 定期的に服用するお薬

- **ミヤBM錠**

1回2錠1日3回（朝・昼・夕食後）

整腸剤です。

1回2錠を毎食後定期的に服用します。

### 下痢が起こる前から

予防的に服用を続けましょう。

### 下痢が起こったときに 服用するお薬

- **ロペラミドカプセル**

下痢を止める作用があります。  
下痢が起こったときに  
下記服用方法を参考に服用します。

副作用・日常生活における注意点  
眠気・ふらつきが現れることがありますので、  
自動車運転など危険を伴う機械の操作はしないでください。



## ロペラミドカプセルの服用方法



服用を始める目安

泥状便がでた場合

ロペラミド1回1カプセルを服用、水分補給とともに

改善なし

4時間以上空けて  
1カプセル追加服用

改善なし

症状に合わせて  
1回1～2カプセルを服用  
1日4回まで

改善あり

下痢時には再度内服

ロペラミドを服用しても  
1日4回以上の下痢がある場合は  
日中に病院に連絡してください

\*1日最大8カプセルまで服用が可能です。

\*便が出にくい時は、ご自身でロペラミドの量の調節や中止をしてください。

# (参考) ライフスタイルに合わせた下痢止めの薬の使い方の工夫

## ケース1

いつも決まった時間帯に  
下痢になっているような場合

- (例) 午前中に下痢が起こる場合  
▶ 朝食後に下痢止めを服用する



## ケース2

自宅にいるときはよいが、  
外出するときに心配になるような場合

- ▶ いつでも服用できるように下痢止めを携帯する  
もしくは、  
▶ 外出時に下痢止めを服用する



## その他に注意が必要な症状

**次のような場合には病院に速やかに連絡しましょう**

### ● 間質性肺疾患が疑われる症状

- ✓ 息切れ、息苦しい
- ✓ 咳が出る
- ✓ 発熱など



### ● 静脈血栓塞栓症が疑われる症状

- ✓ 手足の腫れ、痛み
- ✓ 息切れ、胸苦しさ



悪心・嘔吐、その他の副作用が現れた場合にも対処可能な場合があります。  
医師・メディカルスタッフにお伝えください。

## ページニオおくすり相談窓口のご案内 (お電話・LINEチャット)

- こちらの窓口は日本イーライリリーが提供するサービスです。
- 患者さんの症状や治療内容に関する個別のアドバイスは医療行為にあたるため、提供しておりません。

ページニオを服用中の患者さんが治療をしていくうえで困った時に、  
365日年中無休、9時から21時まで、  
**無料**で相談できるサポートプログラムです。



365日年中無休／9時～21時

お電話によるご相談

**0120-526-062**

ご登録やお手続きは必要ありません。

LINEによるご相談



初回のみ  
登録が必要です。